B面新聞
第31号

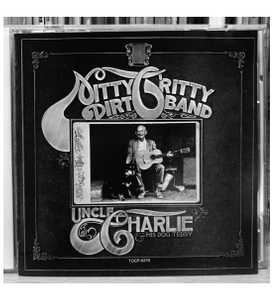
こんにちは、杉山賢人です。
本日は、阿佐ヶ谷ｍｏｇｕｍｏｇｕにご来場ありがとうございます。
ｍｏｇｕｍｏｇｕでは初めての演奏になります、初めての場所での演奏は楽しみが他とは違い新鮮な気分です。
また初めましての共演者との出演もとても楽しみにやってきました。お馴染みの曲も今日のために用意したカバー曲も織り交ぜて素敵な夜になるように演奏致します。
どうやらブルージーであったりフォーキーなムードの夜になりそうですが、ぼくはぼくなりに良い音楽ができたら嬉しいかぎりですし、阿佐ヶ谷という良き場所がきっと良いムードをより良くするのではと思います。平日の火曜日ですが、存分にお楽しみいただければと思います。

センチメンタル・シティ横浜

前回のライブは、大久保のＬｉｖｅＢａｒくじら号でのライブでした。
以前バイユーゲイトで共演したナガヒサケンジさんに呼ばれて歌ってきました。強力な出演者たちとの夜にとても良い気分での演奏でした。ぼくの思う心を食ったこれこそがというような表現をしている人たちに痺れる夜で、このような夜を繰り返すことが素晴らしいよなと思いました。
共演の町田桃子さんが友川カズキさんを演奏していて、ぼくもつられて友部正人さんの曲を急遽歌いましたが、このような夜に身を任せる突然性も魅力です。
また、先週２３日に青山月見ル君想フで選曲係をしましたが6月１日に渋谷Ｌａｍａｉでも選曲係を行います。次回ライブは6月２日に代々木アルティカセブンで、９日に中村ジョーさん中川五郎さんを迎えて自主企画を行います。１５日では実験的な新しいバンドでも演奏します。こちらもぜひお楽しみいただければと思います！

本日のおすすめアルバム

本日のおすすめアルバムは、ニッティー・グリッティー・ダート・バンドの「アンクル・チャーリーと愛犬テディ」です。
１９７０年のこちらの作品、カントリーロックを確立したバンドの傑作ですがこのサウンドの影響力は強烈なものです。
中川五郎、高田渡、なぎらけんいちと言った日本のフォークミューシャンの録音作品に大きく影響を与えており、その影響の片鱗を至るところで行くことができます。また、マイク・ネスミス作曲曲の良さ、代表曲であるミスター・ボージャングルの切ない美しさはまさに白眉です。
ぜひおすすめの一枚です。



公演予定

6/1(土)渋谷 Lamai
弾き語り Bar ライブにて選曲係！

6/2(日)代々木アルティカセブン
ソフテロ、雨宮弘哲と共演！

6/9(日)三鷹バイユーゲイト
第四回生活の柄！中川五郎、中村ジョーと共演！

6/15(土)神楽坂神楽音
カントリー・ケニーと魚登場！

ぜひご来場ください！

詳しくは Web サイトで

もう春なのに

グルジアのワイン

37 個目の秋

君はブルースを歌えない

シングル絶賛配信中！

発売中の傑作

2022 年 12 月 23 日西神田にて
2,000 円＋税